

使用教材:	『Get Ready for IELTS SPEAKING』 Collins
担当講師:	ネイティブ講師
期間:	2018年10月23日、30日、11月6日、13日、20日
時間:	18:00～19:30
場所:	首都大学東京

### コース概要:

本コースは IELTS アカデミックモジュールのスピーキングテストにおいて必要なスピーキング力を養うことを目的としています。講座は毎週1回90分、5週に渡って行われ、ネイティブ講師が指導します。

初回授業の約30分でプレイスメントテストを行います。インタビュー形式でネイティブ講師と会話を行い、5.5目標クラス/6.5目標クラスに振り分けます。

授業では IELTS テストの頻出トピックが毎回取り上げられ、適切な語彙力や表現力、また意見の発表方法などを学びます。授業は「英語演習」「スキル演習」「問題演習」の3つのセクションで構成され、「英語演習」では関連のある語彙や発音、文法を学習し、「スキル演習」では IELTS スピーキングテストにおいて必要なスキルを学び、最終的に「問題演習」で定着を図ります。

講座終了後も自己学習を効果的に行えるように講師から学生にテキストの使い方をレクチャーします。

授業を欠席された受講者には進捗と宿題の連絡をメールにてフォローアップし、出席率の低下を防ぎます。

IELTS スピーキング対策講座 (目標 5.5)

Week	UNIT and Target Language/Focus
第 1 週 1.5 時間	プレイスメント・テスト 約 30 分
	<p><b>Unit 7 Studying 「勉強について話す」</b></p> <p>英語演習 ・トピック関連語彙(literature, linguistics, chemistry, deadline, graduation, etc) ・ 現在進行形</p> <p>スキル演習 ・ Part 1, Part 2, Part 3 を理解する ・ コロケーションを使う: apply - for a scholarship, graduate - from university, etc. ・ 幅広い語彙を使う: good, important, interesting. 同じ語の使用を避ける。</p> <p>問題演習 ・ Part 1, Part 2, Part 3 実践演習と解答例      <input type="checkbox"/>宿題(テキストの予習)</p>
第 2 週 1.5 時間	<p><b>Unit 8 Work 「職業について話す」</b></p> <p>英語演習 ・トピック関連語彙(businessman, lawyer, temporary, salary, flexible hours, well-paid, etc) ・ <i>Have to: have to(don't have to), had to(didn't have to), has to(doesn't have to)</i></p> <p>スキル演習 ・ 使えるフレーズ: That's interesting, Let me see, There are advantages and...etc. ・ 自然なスピードでポーズなしで話す</p> <p>問題演習 ・ Part 1, Part 2, Part 3 実践演習と解答例      <input type="checkbox"/>宿題(テキストの予習)</p>
	<p><b>Unit 9 Holidays and Travel 「休日、祝日について話す」</b></p> <p>英語演習 ・トピック関連語彙(activity holiday, coach tour, round-the world trip, water sports, etc) ・ 描写に形容詞を使う: comfortable⇔uncomfortable, delicious⇔disgusting, etc. ・ <i>Be going to</i></p> <p>スキル演習 ・ 日本人の苦手な発音 ・ Part 2 1 分間の準備時間で相応しい語彙とフレーズを考える ・ 使用語彙の幅を広げる</p> <p>問題演習 ・ Part 1, Part 2, Part 3 実践演習と解答例      <input type="checkbox"/>宿題(テキストの予習)</p>
第 4 週 1.5 時間	<p><b>Unit 10 Health 「健康について話す」</b></p> <p>英語演習 ・ トピック関連語彙(do yoga, brain training games, good for, relaxing, etc.) ・ <i>should / shouldn't</i>: 義務、未来、推量</p> <p>スキル演習 ・ Part 1 と 3 の設問理解: 試験官の質問に注意する ・ Part 3 何が尋ねられているかに注意する (あなたの意見?、比較?、提言?)</p> <p>問題演習 Part 1, Part 2, Part 3 実践演習と解答例      <input type="checkbox"/>宿題(テキストの予習)</p>
	<p><b>Unit 11 Important events 「大切なイベントについて話す」</b></p> <p>英語演習 ・ トピック関連語彙(coming of age, getting married, graduating from university etc.) ・ ネガティブ/ポジティブな気持ちを表す形容詞</p> <p>スキル演習 ・ ストレスを使って強調を表す ・ Part 1 試験官の質問をよく聞き、時制(現在、過去、未来)に気を配る</p> <p>問題演習 Part 1, Part 2, Part 3 実践演習と解答例</p>
第 5 週 1.5 時間	

使用教材:	『Speaking for IELTS』 Collins
担当講師:	ネイティブ講師
期間:	2018年10月23日、30日、11月6日、13日、20日
時間:	18:00～19:30
場所:	首都大学東京

### コース概要:

本コースは IELTS アカデミックモジュールのスピーキングテストにおいて必要なスピーキング力を養うことを目的としています。講座は毎週1回90分、5週に渡って行われ、ネイティブ講師が指導します。

初回授業の約30分でプレイスメントテストを行います。インタビュー形式でネイティブ講師と会話を行い、5.5目標クラス/6.5目標クラスに振り分けます。

授業では実際の試験を想定し過去問や問題集を使った演習を中心に進めていきます。スピーキングテストの出題形式と評価基準を深く理解し、それらを意識して、問題演習を繰り返すことにより実践的にスピーキング力を伸ばしていきます。

講座終了後も自己学習を効果的に行えるように講師から学生にテキストの使い方等をレクチャーします。

授業を欠席された受講者には進捗と宿題の連絡をメールにてフォローアップし、出席率の低下を防ぎます。

IELTS スピーキング対策講座 (目標 6.5)

Week	テスト・スキル/フォーカス・ポイント	
第1週 1.5時間	プレイスメント・テスト 約 30分	
	Unit 1	People & relationships 「人間関係について話す」
	テスト・スキル	IELTS スピーキング・テストの概要と評価基準の確認 Part1 □話す準備 □身近な話題について話す □正しい時制で話す □文法の幅と正確さ □アイ・コンタクト等を使い、親しく且つ丁寧にコミュニケーションする
	問題演習	Part 1 演習 □宿題(テキストの予習)
第2週 1.5時間	Unit 2	A health body 「健康について話す」
	テスト・スキル	Part 2 □タスクの理解 □2分間話続ける □メモを使い構成を意識して話す □メモをそのまま棒読みしない □スピーチが終わってしまった時の対処
	問題演習	Part 2 演習 □宿題(テキストの予習)
第3週 1.5時間	Unit 3	Studies & work 「学業と仕事について話す」
	テスト・スキル	Part 2 □流暢さと首尾一貫性を高める
	問題演習	Part 2 演習 □宿題(テキストの予習)
第4週 1.5時間	Unit 4	The world around us 「環境について話す」
	テスト・スキル	Part3 □抽象的なトピックについて話す □自分自身の意見を述べる □Agreeing and Disagreeing □使える語彙を増やす
	問題演習	Part 3 演習 □宿題(テキストの予習)
第5週 1.5時間	Unit 5	Communication 「コミュニケーションについて話す」
	テスト・スキル	Part 1 and Part3 □発音とイントネーションに気をつける
	問題演習	□Part 2, Part 3